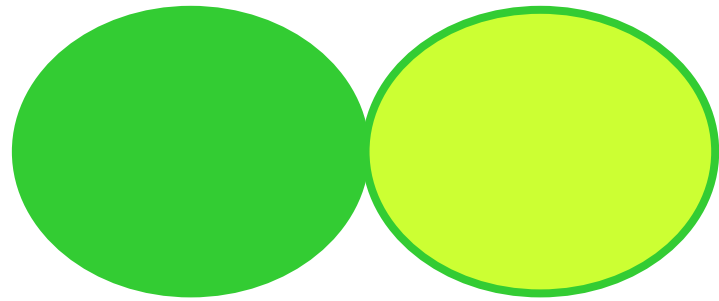
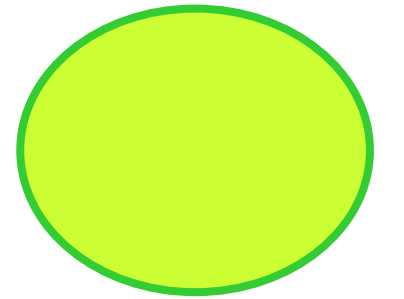




一般社団法人 三重県作業療法士会とは



こころとからだを元気に！
自分らしく生きるためのリハビリテーション
これからもあなたと共に作業療法





- 作業療法士国家資格取得者で構成される三重県の団体で、1985年（昭和60年）に結成されました
- 2010年（平成22年）には一般社団法人として認可され移行しました
- 2020年（令和2年）に創立35周年を迎え、2025年（令和7年）3月31日現在の会員数は710名です

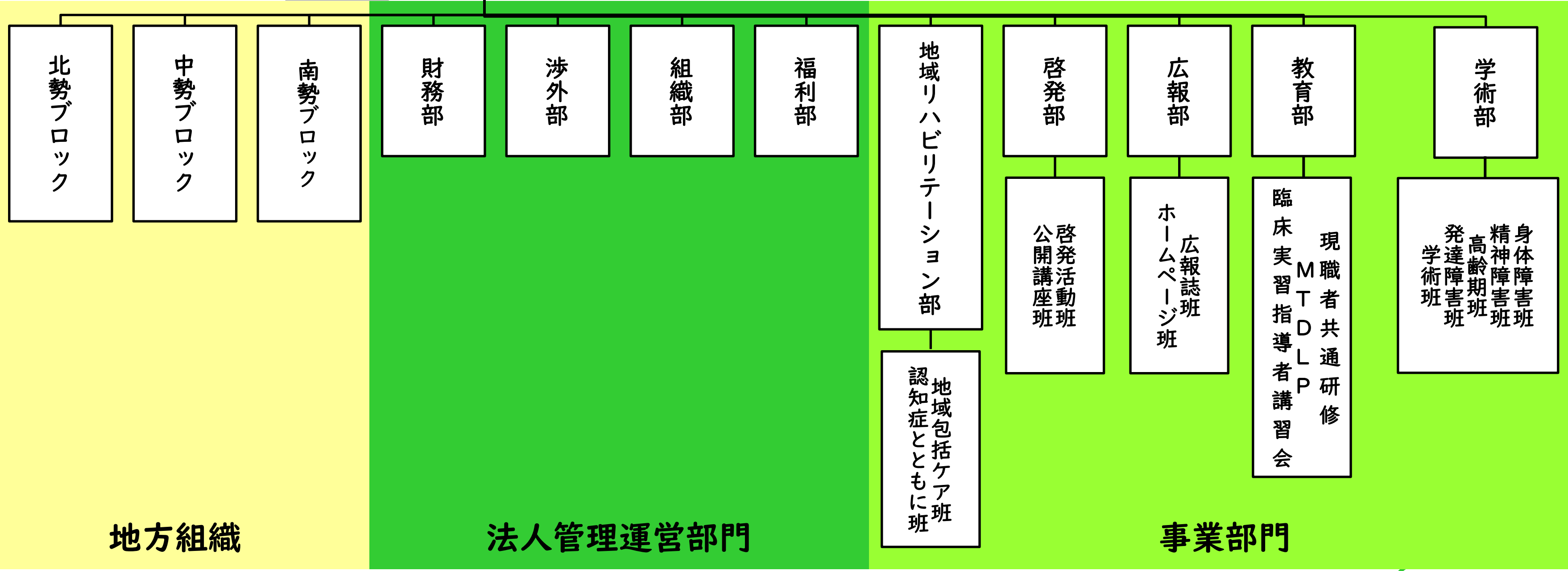
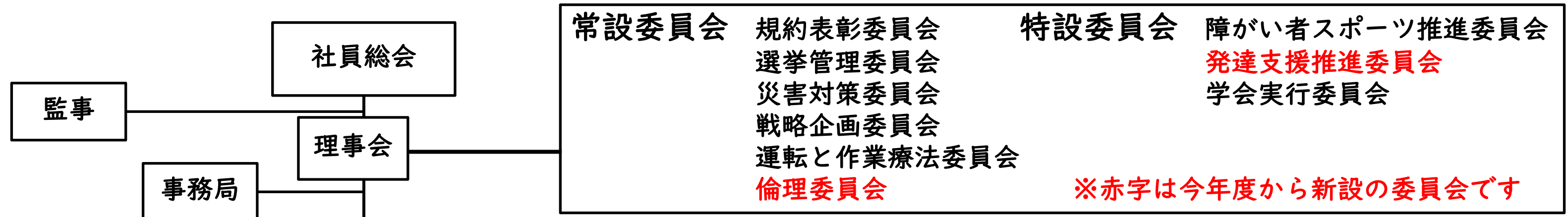
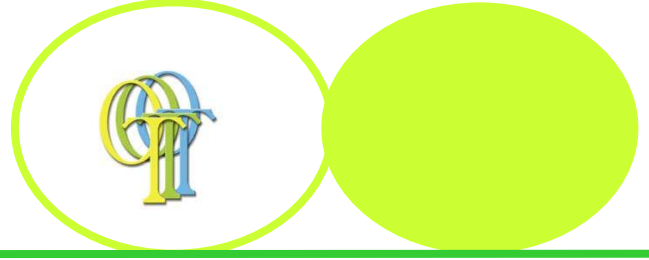
当士会では県民の医療・保健・福祉の向上を目的に

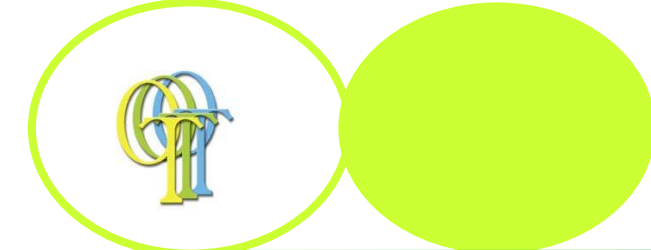
- 1.作業療法の学術・技能の研鑽
- 2.作業療法士の資質の向上
- 3.作業療法の普及と発展

を掲げ

意欲的に活動を行っています！

一般社団法人三重県作業療法士会 組織図





【活動目標】

県士会員の作業療法における知識・技術の向上
繋がりづくり

【事業計画】

- ① 分野別勉強会・研修会の企画・運営
- ② 三重県作業療法学会の運営サポート

学術班

【活動内容】

研究や学会発表につながる
研修・勉強会の企画・
学会発表サポート

【今年度予定】

開催月：2025年

5/26（月）

6/23（月）

【内容】

学会発表に向けた計画や
方法について

身体障害班

【活動内容】

身体障害領域における
研修会の企画・運営

【今年度予定】

開催月：2025年8月

【内容】

詳細未定

身障領域の研修会

精神障害班

【活動内容】

精神障害領域における
研修会の企画・情報共有・
交流

【今年度予定】

開催月：2025年10月

【内容】

詳細未定

精神領域の研修会

発達障害班

【活動内容】

発達障害領域における
研修会の企画、発達OTの
つながり支援

【今年度予定】

開催月：2026年1月

【内容】

詳細未定

発達領域の研修会

高齢期班

【活動内容】

作業療法全般・高齢期領域
の勉強会企画・情報共有

【今年度予定】

開催月：毎月（7～2月）

【内容】

- ・認知症OT評価と目標設定
- ・活動参加に向けたOT実践
- ・片麻痺の方への作業療法
- ・新人OTの卒後教育
- ・生活期の高次脳機能障害
- ・心不全と作業療法 など

令和7年度 学術部主催の研修・勉強会はすべてZOOMです
LINE・広報誌で勉強会・研修会情報をご確認ください

学術部では一緒に研修会などの企画、運営をお手伝いして
くれる人を募集してます！興味のある方は担当者まで！



<教育部>

- 新生涯学修制度について県士会員への説明と推進を行なっています
- 2024年までの入会者に対して日本作業療法士協会が設けた生涯教育制度の研修を企画・運営
- 研修会開催時にお手伝い頂いています
現職者共通研修・MTDLP・臨床実習指導者講習会に分かれて活動しています

<広報部>

- 「広報誌班」と「ホームページ班」で活動

【広報誌班】

- 広報誌は年2回発行し、県士会員の活動を発信
- 情報はPDF（電子媒体）として、ホームページ掲載と各ブロックに発信

【ホームページ班】

- ホームページは、リアルタイムで情報を更新
- Facebook、Instagramの管理・運営

- すべての会員が広報部員です
- 「会員の活動」や「OTの素晴らしさ」を魅力的に多くの方に伝えています



<啓発部>

● 「啓発活動班」と「公開講座班」で活動

【啓発活動班】

- 県民の方に「作業療法・作業療法士」という職種の知名度を上げていく事を目標に活動
- 県内高校生に「高校生作業療法体験・見学会」を実施
次世代の作業療法士を発掘する為に高校生への啓発活動を行います
- 依頼を受けたイベントに参加し、作業療法の啓発活動を行います
キャラクターグッズ「リハレンジャーのグッズ」を活用した啓発活動
作業療法啓発グッズの開発など
(リハレンジャー：LINEスタンプ・クリアファイル・塗り絵・缶バッジ)

【公開講座班】

- 年1回、県民の方を対象に公開講座を企画・運営
これは作業療法・作業療法士の仕事内容を知って頂く機会として有益
- 班員にて会議を行い、公開講座の内容検討やチラシ発送の準備などを行います
- 公開講座は北勢・中勢・南勢と順番に各ブロックを巡回し開催
今後もニーズに合った内容の企画・運営を検討していく

<地域リハビリテーション部>

●「地域包括ケア班」と「認知症とともに班」で活動

【地域包括ケア班】

○地域包括ケアシステムと地域共生社会の実現

- ・市町からの要望に、迅速に対応できるシステムの構築と後方支援
- ・地域で作業療法士が活躍できる場の構築とその促進に向けた支援

○笑顔の花プロジェクト

- ・コロナ禍での活動制限が緩和され活動機会が増えてきた今、
ふたたび社会参加するきっかけ作り・楽しみを提供する目的で
「笑顔の川柳カルタ」を作成。今年度からは新たな取り組みを！

○介護予防リハビリテーション多職種研修会

- ・地域リハに関する先進的な取り組みや多職種とのディスカッション（模擬ケア会議）
- ・地域で活躍するために必要となる作業療法士の視点が学べる研修会

第1弾最優秀作品賞



第2弾最優秀作品賞





<地域リハビリテーション部>

【認知症とともに班】

○講師・委員などの依頼に対する参加

- ・ **認知症の人と家族の会**の活動への参加
- ・ **認知症予防事業**への参加
- ・ **各種研修会の講師依頼**への対応
- ・ 各市町における **認知症カフェ事業**への参加
- ・ **認知症ピアサポート活動支援事業**への参加
- ・ **RUN伴**への参加
- ・ **オレンジチューター**への参加

○研修会・勉強会の開催

- ・ **認知症カフェ・回想法勉強会**（座学と実習）

①座学：年に3回（7・10・12月）19時半～21時：WEB開催

目的：①認知症カフェやOTの役割を学ぶ ②回想法を交流支援ややりたい事の発掘、活動につなげる方法を学ぶ

②実習（北勢）メモリーカフェ“日永”：年に12回（R7年4月～R8年3月）9時半～14時 （中勢）渚茶カフェ：年に6回（4・6・8・10・12・2月）10～12時

目的：認知症カフェやOTの役割を実践のなかで学ぶ

- ・ **認知症スキルアップ研修** 日時：R8年2月予定

目的：1.施策に基づいて創出されている地域の多様な資源・取組についての知識の普及
2.地域生活を視野に入れた臨床支援を展開できるスキルの研鑽
3.行政等と連携して地域の資源に参画し、専門性を発揮できるスキルの研鑽

- ・ **認知症フレンドリー社会に向けた研究と社会実装**

目的：OTの役割を発揮し、認知症フレンドリー社会の構築を目指す



<地域リハビリテーション部>

★地域で活躍できる作業療法士育成研修及び修了証★

要件を満たした士会員には、育成研修修了証を発行し、各市町や他団体からの三重県士会に協力依頼が来た際に修了者を中心にお声がけいたします

地域リハに関するご要望、相談等のお問合せは
mie.chiiki.ot@gmail.comへご連絡ください



皆様
修了者になって、地域に出ましょう！！

一般社団法人 三重県作業療法士会

『地域で活躍できる作業療法士育成研修』 修了証について

作業療法の視点を持って地域で活躍できる会員に対して、「地域で活躍できる作業療法士育成研修 修了証」を発行いたします。地域包括ケアシステムの推進に向けて、地域リハビリテーションについての一定の知識を備えた作業療法士が、参画し貢献できる仕組みを構築していきます。

◎修了者の要件◎

以下の研修全てを修了している（一社）三重県作業療法士会会員

MTDLP基礎研修	(認知症とともに班) 認知症スキルアップ研修 ※2021年度以降の研修を 要件とする	(地域包括ケア班) 介護予防 リハビリテーション 多職種研修会 ※2022年度以降の研修を 要件とする
-----------	---	--

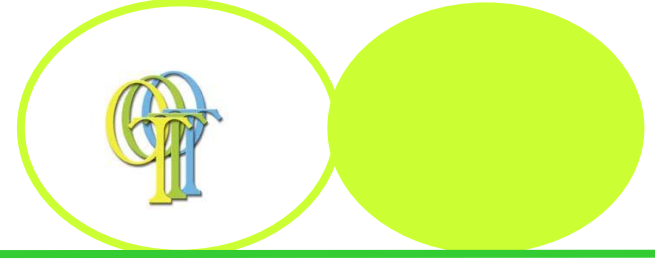
申請方法：一般社団法人 三重県作業療法士会 HP「各種届出」より申請（準備中）
※2023年1月22日「介護予防リハビリテーション多職種研修会」終了後より受付開始

各市町や他団体から三重県作業療法士会に協力依頼を頂いた際に、修了者の方を中心にお声がけさせていただきます。

例：住民主体の通いの場、地域ケア会議、認知症カフェ、予防教室、その他各種講座など

各地域性を配慮してお声がけをさせて頂ければと考えていますので、多くの方に履修していただくと幸いです。
ご協力よろしくお願いします。

問い合わせ
一般社団法人 三重県作業療法士会 地域リハビリテーション部
Mail: mie.chiiki.ot@gmail.com



<事務局>

- 県士会員名簿の管理
- 郵送物などの管理
- 総会・理事会の運営
- LINE@の管理・運営
- 協会員＝士会員に向けて県士会としての活動

<財務部>

- 年会費、県士会活動費の管理
- 決算、予算案の作成

<渉外部>

- 三重県、市町の関係部署や三重県作業療法士会と関係のある団体との連絡調整
- 賛助会員の募集



<組織部>

- 各部局・委員会の活動を把握し、中長期的に県士会組織として必要な活動・運営を検討し提案
- 各ブロック（北勢・中勢・南勢）ごとの施設間連絡網のとりまとめ
- 県士会活動研修や管理職OTネットワークの会の企画・運営
- 東海北陸リーダー養成研修会の企画・運営（今年度は三重県士会が主催）
- 定期的に県士会活動協力調査を実施
- 養成校への「協会・士会の説明及び入会促進事業」の窓口

<福利部>

- 県士会員交流のためのイベントを企画・運営
新人交流会、スポーツレクリエーション大会など

<規約表彰委員会>

- 定款や規約の作成、改定
- 三重県作業療法士会、日本作業療法士協会やその他団体への表彰推薦者の審査

<選挙管理委員会>

- 2年に一度、代表理事・理事・監事を決める選挙を行う
選挙に際し公示・立候補者の取りまとめ・告示を行う
実際に選挙が行われる時は票の計数を行う

<災害対策委員会>

- 東日本大震災を期に、今後起こりうるといわれている東南海地震への備え（三重県の被災）に加え、被災地への作業療法士の派遣など他県への支援を目的に活動
- 「令和6年能登半島地震」では、三重JRAT（一般社団法人日本災害リハビリテーション支援協会）と協働し、被災地へ作業療法士を派遣

<戦略企画委員会>

- 各部署の重点項目など中長期的な活動の提言
- 医療・介護における作業療法の保険に関することや、緊急事項、今日的課題への対応

<運転と作業療法委員会>

- 運転・移動に関わる職種として啓発活動を行います
- 作業療法士が行うべき自動車運転支援について学ぶ機会を提供
- 医療関係者のみならず、教習指導員・免許センターなどの多職種連携の実現に向けた活動

<倫理委員会> 新規

- 県士会員に倫理問題が生じた際の相談窓口
- 日本作業療法士協会との倫理に関する連携・協力体制



特設委員会紹介



特設委員会とは、一定期間内に県士会として啓発面、学術・教育面を推進していく目的で作られた委員会です

＜障がい者スポーツ推進委員会＞

- 障がい者スポーツの啓発活動を行います
- 障がい者スポーツに関する知識を学習する機会を提供

＜発達支援推進委員会＞

新規

- 発達支援領域を更に盛り上げていくための企画を立案
- 日本作業療法士協会との連携



昨年度の障がい者スポーツ大会の様子

各部局・委員会では一緒に活動に参加してくれる会員、協力してくれる会員を募集しています。興味を持たれた方は今年度、組織部が実施する“**県士会活動協力調査**”へ入力をお願いします。

特設委員会とは、一定期間内に県士会として啓発面、学術・教育面を推進していく
目的で作られた委員会です

<学会実行委員会>

- 第36回三重県作業療法学会

日時：2026年（令和8年）3月15日（日）

会場：鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス

テーマ：ナラティブとEBPの融合～物語を創る作業療法～

学会をみんなで一緒に盛り上げましょう♪

- 第37回三重県作業療法学会

活動期間は2027年（令和9年）3月31日まで

<北勢ブロック・中勢ブロック・南勢ブロック>

- 三重県は縦に長いため、3ブロックと10地区に区割り
- それぞれにブロック長と地区担当者を配置し、各地域の特性に応じた研修、勉強会、交流会を実施

中勢ブロック

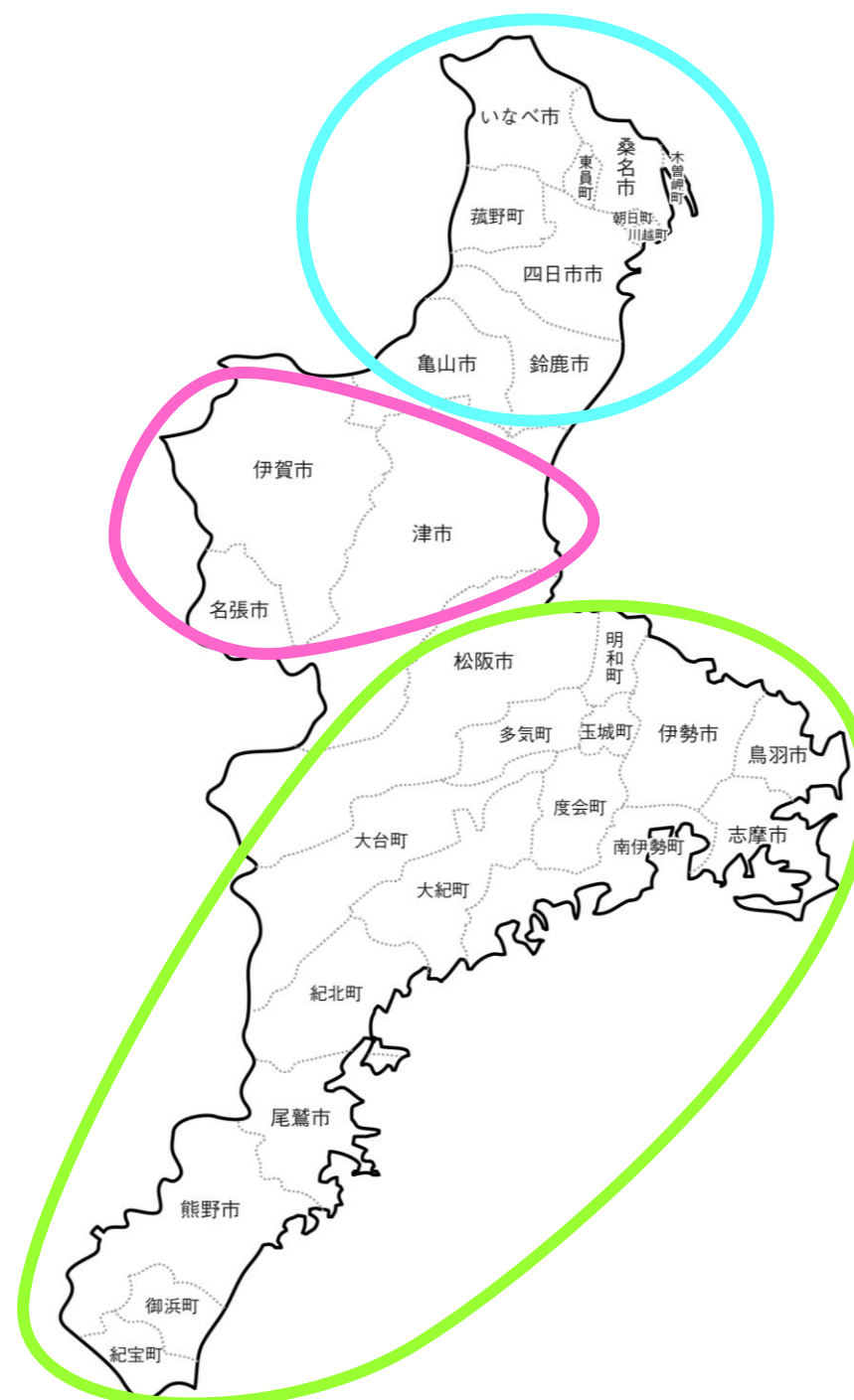
- ④津西
- ⑤津北
- ⑥津東
- ⑦伊賀市、名張市

北勢ブロック

- ①いなべ市、桑名市、東員町、木曽岬町
- ②四日市市、菰野町、朝日町、川越町
- ③鈴鹿市、亀山市

南勢ブロック

- ⑧松阪市、明和町、多気町、大台町、大紀町
- ⑨伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、南伊勢町、度会町
- ⑩尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町





<北勢ブロック>

- 広報としての役割

勉強会や県士会からのお知らせを北勢ブロック該当施設内で共有しています

- 災害時に備えた取り組み

連絡網を整備し、メールを使用した防災訓練を実施する予定です

- 北勢ブロック学習会の開催（年1回）

認知症のある人への作業療法

～コミュニケーションの工夫と活動参加～

講師：佐野佑樹氏（長太の寄合所「くじら」所長）

日時：令和7年11月23日（日）10:00～11:30

場所：四日市市勤労者市民交流センター

参加費：無料

申し込み締め切り：11月15日（土）

是非ご参加ください！

三重県作業療法士会 北勢ブロック研修会

認知症のある人への作業療法

～コミュニケーションの工夫と活動参加～



日時 **11/23** 日

講師 ■ 長太の寄合所「くじら」所長・佐野 佑樹氏

10:00～11:30 (9:30～受付開始)

会場 四日市市勤労者市民交流センター
東館3F 大会議室
〒510-0886 三重県四日市市日永東1丁目2-25
(駐車場が満車の場合は、緑地公園の駐車場をご利用下さい)

定員 60名 参加費 無料 (申込締切日 11/15 土)

基礎研修ポイント(2p)取得対象研修

お申し込み



<https://forms.gle/wLr6UhrCkUVhaHVs7>

一般社団法人 三重県作業療法士会

問い合わせ先: sagyou@suizawahp.com
(水沢病院 伊藤 大晃)

<中勢ブロック>

- 繋がりの強化

連絡網を整備し情報伝達の効率化、顔の見れる関係作りの形成を目指します

- 活動の活性化

勉強会や懇親会を定期開催し、中勢ブロック内での情報交換と知識向上の場を提供していきます

中勢ブロックでは新たな組織作りを目指し連絡網の整備や懇親会、勉強会を企画・開催します
中勢ブロック会員の皆様のお声をいただき組織作りを進めていきたいと思っておりますので、
ご意見、ご協力をお願いいたします

<南勢ブロック>

- 三重県の約半分をしめる面積の大きいブロック

- 地域の連携と若手OTが積極的に学べる場の提供を目標に、各地区で勉強会・交流会を予定

南部の気候のような暖かい雰囲気づくりをしていきたいと思っています

各地区の活動へご協力をお願いいたします

※北勢ブロックと同様に中勢・南勢ブロックも各地区の連絡網更新と、年1回程度メールを使用した防災訓練（被災状況報告）を実施しています

Q. なぜこのような活動が必要なのでしょう？



A. 作業療法士の**権利とそれに伴う利益**を保護するためです

県・市町などの行政、企業や他団体、県民の皆様に作業療法を理解して頂くことで作業療法士の権利とそれに伴う利益を守ります

また、職業人としての専門知識や技術を共有し、研鑽する機会を提供します

さらに、同じ領域や専門分野に属する会員の交流を促進します

交流機会を提供し、情報や経験の共有を通じて県内の作業療法の発展を図ります

ひとりの専門職およびひとりの会員として三重県作業療法士会の活動にご参加ください

職場以外の方と交流し、様々なつながりを持ち、自己の能力拡大や視野を広げていきましょう

そして、臨床現場に、クライアントの課題解決に、活かしていきましょう

これからの作業療法士の未来には、勢いのあるみなさんの力が必要です

さあ、みんなで前に進みましょう！